

様式第4号(第9条関係)

家畜人工授精師等現況報告書					
					年 月 日
島根県知事 様					
家畜改良増殖法施行細則第9条の規定により、次のとおり現況を報告します。					
ふりがな 氏 名			性 別	男 ・ 女	
			生年月日	年 月 日	
現住所			本 籍	都道府県	
資 格	家 畜 人 工 授 精 師	家畜の種類	免 許 番 号	免 許 交 付 年 月 日	免 許 取 得 都 道 府 県
		牛	第 号	年 月 日	都道府県
		豚	第 号	年 月 日	都道府県
			第 号	年 月 日	都道府県
格 医 師	獸 医	獸医師免許登録番号		登 録 年 月 日	
		第 号		年 月 日	
人工授精・受精卵移植等実務従事の有無				有 ・ 無	
業 種	自営・農協等畜産団体・会社・公務員・その他()				
業務の内容	精液採取処理(※)・体内受精卵採取・体内受精卵採取処理(※)・ 未受精卵採取処理(※)・体外受精(※)・体外受精卵処理(※)・ 人工授精・受精卵移植・畜産技術指導・精液及び受精卵の保存(自家利用以 外※)・精液及び受精卵の保存(自家利用のみ)・ その他()				
勤 務 先	名 称			電話 番号	
	所 在 地				
家畜人工授精所の業務の別 (許可証の記載事項)					
備 考					

- 注 1 この報告書は、家畜人工授精師並びに家畜人工授精及び家畜受精卵移植を行った獣医師が提出するものであること。
- 2 「業務の内容」欄は、該当するもの全部を○で囲むこと。
- 3 業務の内容が受精卵移植の場合は、体内受精卵又は体外受精卵の区別を備考欄に記入すること。
- 4 「業務の内容」欄において、(※)印の付された業務に該当する場合は、当該業務は家畜人工授精所のみ許可されるものであるため、「家畜人工授精所の業務の別」欄に開設許可証に記載された業務名を必ず記入すること。
- 5 勤務先が家畜人工授精所である場合は、「家畜人工授精所の業務の別」欄に、開設許可証に記載されている事項を記入すること。